

広報

社会福祉法人清豊福祉会
育ちゆく子どもの輝きを…その翼にのせて



Gosho Nursery And Children's Recreation Center

セバスト ガチヨウ号

先月の子どもたち

フワフワ芝生 気持ちいいね♪



No.246

12月号

2023



こども園便り 御所こども園

勤労感謝の日

十一月二十三日は、互いの勤労に感謝し、周囲の人に感謝の気持ちを伝えるチャンスです。こども園では、感謝の気持ちを家族に伝えるのはもちろん、地域の方々にプレゼントと「ありがとう」の気持ちを届けました。

あったかおにぎり教室(十一月十日)



谷山中央自動車学校



南日本銀行



福富歯科

(以上、主幹教諭 下窪)

鹿児島県産のあきほなみを使ったおにぎり教室を開催しました。子どもたちの目の前で炊かれたあきほなみは、粒が大きく真っ白でいい匂い! 自分の手で握ったおにぎりは最高の味でした。

健康便り

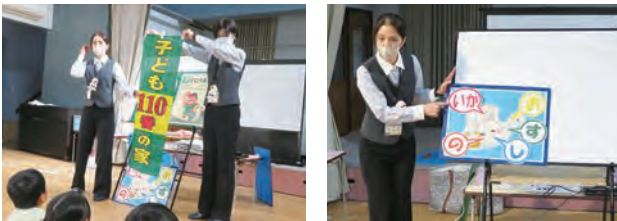
歯の健康について考えましょう

今年も残り一カ月となりました。年末年始は楽しいイベントがあったり、多くの人と会うことが多かったりします。そして、この時期は食べる機会も増えます。ダラダラ食べにならないように気を付け、食後や就寝前の歯磨きをして健康な歯で過ごしたいですね。また、定期的に歯医者に通うこともオススメです。



安全便り

防犯教室(五歳児対象 十一月八日)



鹿児島市安心安全課の指導員に来園していただき、子どもたちが安全に生活するために必要な防犯の知識について学びました。『不審者とは?』知らない人から声をかけられたら』など、具体的な場面での対処方法の指導を受けました。今後も子どもたちが防犯について考え、行動できるように関わっていきます。(以上、看護師 兼廣)



(以上、看護師 兼廣)

給食便り

Let's
Try
米
作
り

こども園では、平成二十九年から五歳児が毎年米作りに挑戦しています。地域の方の田んぼを借りて、種まきから収穫までの過程を学びます。



☆五月 種まき☆

『こんなに小さい種からお米ができるのかな?』と不思議そうにしていました。とても小さな種ですが、『たくさんお米が育つといいな』と思いを込めました。

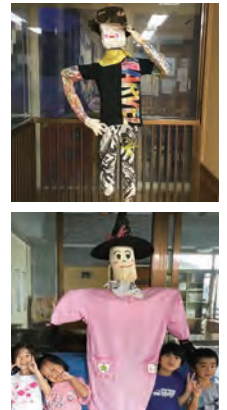
☆六月 田植え☆

小さい種が、十五センチほどの苗に成長してビックリ! 田んぼに足を一步踏み入れ、一気に泥に埋まっっていく感触を「冷たい」「気持ち悪い」と声を上げて楽しんでいました。一苗一苗、丁寧に植えていきました。



☆九月 かかし作り☆

『鳥さん、お米を食べないでね』という思いを込めて、一生懸命作りました。かかしのおかげで、稲もすくすく成長してくれました。



☆十月 収穫☆

いよいよ稲刈りの日。緑色の稲から黄金色に変化した稲穂はとても綺麗でした。一束一束干す作業はとても大変で、農家の皆さんの苦勞を知ることができました。干した稲穂は、温かくて心地よい匂いがしました。



☆十一月 脱穀☆

稲刈りから十日後に、最後の工程である脱穀を行いました。稲刈りのときよりも、更に稲穂が茶色く変化していました。モミの付いた米粒を一粒一粒見て、「これがお米になるんだね」と嬉しそうでした。



こども園の給食では、五歳児が育てたお米を提供しています。お米をたくさん食べて、冬の寒さに負けずに元気いっぱい過ごして欲しいです。

(以上、栄養士 前田)



ホッと
スナッ
プコーナー

望園の園庭がリ
ニューアル！芝生が
入り子どもたちの安
全性は更にアップ。
青々とした芝生に
は、見る者の心を癒
す効果があります。



今月のテーマ 『手作り弁当』

『秋探し』のお散歩に出かけ、いろいろな形や色の落ち葉やどんぐり、松ぼっくりを拾い集めました。「お弁当持ってきて食べたかったね」の会話から「これ卵焼きみたい」「これは…お肉！」と見立て遊びが始まり、お弁当作りへと展開していきました。

(大山)



「ミートボールを詰めたよ」「お肉を巻いたよ」「お弁当の出来上がり」と楽しそうに会話しながら、それぞれのお弁当を作りました。



いのくち あおと
井ノ口 碧人さん
ビッグサイズのお弁当出来上がり !!



こぐし そうたろう
小串 壮太郎さん
揚げたての唐揚げおいしそ〜♪



たなか こうか
田中 凰花さん
カラフル弁当おいしいよ。



おがた ももか
緒方 桃花さん
卵焼き上手にできたよ。



うみべ かのほ
海邊 叶葉さん
いとちゃんにお弁当作ったよ。



すえよし ひな
末吉 陽菜さん
お兄ちゃん、ど〜ぞ〜召し上がれ。



たぶち ゆず
田淵 由珠さん
みんなのお弁当作ったよ♪

児童クラブ便り 児童クラブ未来



永田川自然観察会



ハロウィン

(以上、クラブ長 高崎)

十一月最初の土曜日、毎年恒例になっているかごしま市民環境会議主催の『永田川自然観察会』に参加しました。一人ひとり双眼鏡を手に、今年は二十種類の鳥を見ることができました。また、鹿児島大学の学生さんが捕獲した二十一種類の川の生き物も観察することができました。「カワセミが見たい」と張り切って参加した一年生男児は、鳥の名前や生態にとっても詳しく、観察をしながら周りの友だちに豆知識を披露していました。「僕は鳥の凶鑑が好き」と言っていた二年生男児は、十数羽の鷹が鷹柱を作ってどんどん上昇していく姿に興奮していました。

毎年、講師の方が永田川について住宅地を流れる川として如何に稀有であるかを説明してくださいます。子どもたちは、改めて自分たちが自然を守る担い手である事を自覚する活動になりました。

1 複数の鷹が翼で気流に乗り、螺旋を描きながら高度を上げていく様子



(以上、放課後児童支援員補助 園田)

私の趣味は、色鉛筆画(塗り絵)です。二年程前に知人に誘われた絵画教室で『塗り絵』に出会いました。何色もの色鉛筆だけを使い、重ね塗り等でグラデーションが描ける『塗り絵』は私の性に合っていました。

塗り絵は、原画手本をよく観察し、色を選び塗っていくという単純な作業ではありますが、私を夢中にさせます。そして出来上がったときの達成感は何とも言えません。

塗り絵の効用

①単に楽しいだけでなく、脳(大脳の四領域)『前頭葉』『側頭葉』『頭頂葉』『後頭葉』を活性化できる。

②夢中になることでストレス解消(休養・娯楽的楽しみ・くつろぎ)できる。

お子様と一緒に塗り絵をすることで、コミュニケーションが図られ、さらに嬉しい効果があると思います。さあ、はじめてみませんか!?

職員の趣味・特技紹介

学童新聞

サンタクロースがやって来た!

Q サンタクロースの正体は?

A サンタクロースのモデルになったのは、四世紀ごろのキリスト教の司祭で、神学者でもあった「聖ニコラウス」です。

聖ニコラウスのオランダ読みである「シンタクラース」が、いつの間にか「サンタクロース」という呼び方になだと言われているようです。

Q サンタクロースは何才?

A サンタクロースはとてもしっかりなおじいさんで、1750才くらいだそうです。

Q サンタクロースはどこに住んでいるの?

A サンタクロースは、北極に近くて一面雪や氷におおわれているようなとても寒い地帯に住んでいます。

今月のランキング

今月は「サンタさん」に届けてほしいプレゼントについてみんなに聞いてみました。

一位 ゲーム

二位 その他 (グローブなど)

三位 おもちゃ

四位 洋服・くつ

五位 本・まんが

どんなプレゼントが届くのか今から楽しみですよ。大きくなくつ下を音心して、良い子にしましょう。



4コマ マンガ



(5年 内村葵)

北半球と南半球どちらがサンタ

北半球のサンタクロースは、南半球のサンタクロースは、オーストラリアサンタ



サンタクロースは平日段はトナカイの世話とえんどうそうじ、そしてトナカイと一緒におもちゃを探しています。

記者 上浦木・渡邊・堀・石塚・永里

子どもの外遊び

親子クラブ

コロナ禍やデジタル化といった社会的要因により、子どもの不活発な生活習慣と運動不足が憂慮されています。



ボール遊び

川遊び

虫取り

干潟の観察会

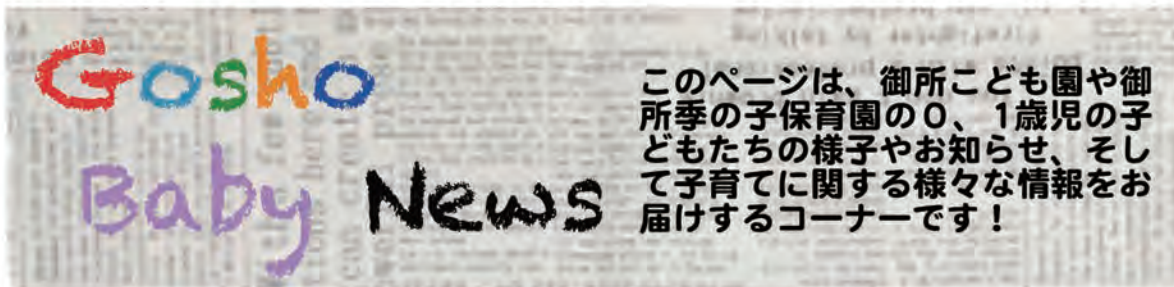
縄跳び遊び

児童クラブでは、みかん狩りや干潟の観察会、永田川自然観察会などに参加したり、身近な自然を探しに虫取りに出かけたりします。園庭では、一輪車や竹馬、ボール遊び、縄跳びなどを汗びっしょりになりながら楽しんでいます。

子どもたちは色々な経験を通して、体力や耐力を付けたり異年齢との交わりの中でコミュニケーション能力を高めたり、失敗することで危険を判断する力を身に付けたりしながら日々成長しています。ご家庭でも、子どもたちと屋外に出かけたり公園で遊んだりして、外遊びを楽しんでみてはいかがでしょうか。子どもの成長も感じられますし、親子のリフレッシュタイムとしても良い時間になります。

(以上、リスクコントロールグループ)

今月の **コラム**



子どもの嗅覚

新生児も、視覚・嗅覚・聴覚・触覚・味覚の『五感』を使いながら日々刺激を受けて成長しています。今回は『五感』の一つ、**嗅覚**に着目しました。

子どもの嗅覚は、母親のお腹にいるときから発達しています。

嗅覚に関しては、大人よりも子どもの方が敏感だと言われています。母親やおっぱいの匂いをきちんと嗅ぎ分けることができます。生まれて間もない赤ちゃんでも、匂いを記憶する能力があるということが分かっており、慣れ親しんだ匂いによってリラックスします。また、子どもは母親のにおいが近くにあると、見知らぬ人とも安心してやり取りができるとも言われます。

散歩のときに会った香りから…

保育園では、屋外で季節の木の実や花の香り、風の匂いを感じられるような保育に努めています。



子ども：「何か匂いがするね」
 保育者：「海の匂いだね」
 とやり取りをしながら匂いを発見します。



匂いに関して、強い香りの製品による健康被害で問題になっているのが『香害（こうがい）』です。特定の匂いで頭痛や吐き気を起こす人がいます。子どもたちが安心して過ごせるように、身近にいる大人が配慮していきたいですね。（以上、保育評価グループ）

保育園便り 御所季の子保育園

日に日に寒さが増し、園庭を吹き抜ける風も冷たくなり木の葉も寒そうに揺れています。それでも、園庭からは子どもたちの寒さに負けない元気な声が響いてきます。

年末年始は、大晦日にお正月と子どもたちにとって楽しい行事がありますね。年明けには、子どもたちからたくさん話が聞けることを楽しみにしています。

新入職員紹介



河野 麻紀(保育補助)

今はまだ、仕事に慣れることで精一杯ですが、子どもたちの成長と一緒に見守れることが楽しみです。

よろしくお願いします。



ホッと!! スナックコーナー

第7回 御所季の子保育園運動会



健康便り

冬の暖房器具による事故

冬に欠かせない暖房器具ですが、火災や怪我、死亡事故に繋がる可能性もあります。今回は、暖房器具に関わる事故についてお伝えします。

- ・電気ストーブによる火災
 - ・湯たんぽによる火傷、低温火傷
 - ・暖房器具のタコ足配線による火災
 - ・ハロゲンヒーターによる引火
- ※電気ストーブによる火事は、ストーブ火災の七割を占めます。

これからの季節に活躍する暖房器具ですが、使用前に点検や掃除をして事故が起らないように家庭でも気を付けましょう。

(以上、主任保育士 永田)



給食便り

オーブンで簡単焼き芋

昔のように外で火を起こして『焼き芋』をすることが難しくなっています。そこで、オーブンを使用して甘い焼き芋を作る方法をご紹介します。

【作り方】

- ①芋を洗い、アルミホイルで包む
- ②予熱せずに一六〇度のオーブンで三十分から六十分焼く
- ③オーブンに入れたまま九十分置いて完成

※低温でじっくり時間をかけることで美味しく仕上がります。

※芋は「紅はるか」「安納芋」がおすすめです。

食育体験 焼き芋 (十一月十五日)

園庭で焼き芋をしました。炭火で三十分焼き上げたお芋はホクホクで甘く、子どもたちはあつという間に平らげていました。

寒い日に、ホカホカのお芋を親子で楽しんでみてはいかがでしょう。

(以上、栄養士 百枝)





こども食堂農の子で『学習支援』始めました!!

食べて・学んで・遊んで楽しく過ごしませんか？

御所季の子保育園では、毎月『こども食堂農の子』を開催しています。令和5年6月からは子どもたちへの学習支援も行っています。

子どもたちが、「楽しい!!」と思い学習に取り組めるように応援しています。学習道具持参でお気軽にご参加ください。



11月4日(土)に開催されたこども食堂では、幼保支援様や都市農業センター様からゼリーやカレー、季節の野菜などをいただきました。こども食堂農の子は、皆さまのご協力のおかげで5周年を迎えることができました。これからも、子どもたちや地域の方々の交流の場となれるような『こども食堂』を目指していきます。

こども食堂開催予定

日時：令和5年12月2日(土)

18時～20時

場所：御所季の子保育園

(鹿児島市新栄町26-31)

料金：大人 300円

高校生以下無料



『幼保支援』様



『都市農業センター』様

(以上、保育士 岩井迫)



来月号のセバストガチョウ号もお楽しみに!
(満丸)

子どもたちと一緒に散歩へ行くと、道端に落ちているどんぐりや落ち葉拾いに夢中です。「ママにプレゼントするんだ」と大事そうに袋に入れる姿に、心がほっこりさせられます。これから冬へと移り変わりますが、季節の変化を子どもたちと楽しんでいきたいと思っています。

園庭のイチヨウの木も、緑から黄色へ変化して秋の深まりを感じる季節になりました。昼夜の寒暖差が大きくなってきましたが、子どもたちは寒さにも負けず元気いっぱい園庭を走り回っています。

編集後記